

えほんのまちさかいてっうしん

vol.3



画：山口 一郎（画家・坂出市在住）

インタビュー 

絵本作家 加藤休ミさんにきいてみました

おすすめえほん 

おいしい！たのしい！うどんのえほん

イベント 

5/18 ほんのもり号が与島にやってきました





ワークショップで「うどんのゆふね」を
いっしょにつくってくれた

えほんのまちさかいでつうしん vol.3

インタビュー

絵本作家 加藤休ミさんにきいてみました



●これから描いてみたいおはなしはありますか？

人と人が繋がる絵本。(まだまだ妄想中です)

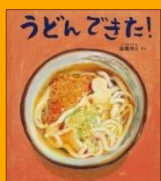
●絵本を作っていて楽しいことはなんですか？

絵を描いているときです。お話を作るのも好きなのですが、頭の中のアイデアを上手に表現できるのは絵を描いている時。着色を始めると不思議なことに、予想外のアイデアが浮かびどんどん描き込みが増えてゆきます。

●坂出の印象と、子どもたちにメッセージをどうぞ。

昨年、坂出のお子様達とのワークショップは思い出深く、思いっきり絵を描いて、その後、子供達は“うどん”の器に入り、自らうどんになってしまう、というはっちゃけたアイデアにも関わらず、どなたも大変盛り上がり楽しんでくれたので、坂出の皆さんの広い心に感謝しています。また、お会いしたいです！

1976年生まれ。北海道釧路市出身。クレヨンとクレパスによる作品を創る。ワークショップのきっかけにもなった『うどんできた！』（福音館書店）の他、『たぬきのひみつ』（文溪堂）、『おさかなかんこうあさくさかな』（BL出版）『きょうのごはん』（偕成社）など、リアルでおいしそうな描写の食べもの絵本で人気を博している。



おいしい！
たのしい！ うどんのえほん

おすすめえほん

5/18 ほんのもり号 イベント

が与島にやってきました



『うどんのうーやん』
岡田よしとか/さく
ブロンズ新社 (E 枓)



『うどんやのたあちゃん』
鍋田敬子/さく
福音館書店 (E 枓)



みんな大好き！うどんの絵本。出前を届けるうーやんのドタバタ珍道中なお話と、見知らぬ男の子にうどんをごちそうした、たあちゃんのちょっと不思議なお話です。どちらにも、うどんと縁のある動物が出てくるのですが、さて、それはだれでしょう？答えは絵本の中でみつけてくださいね。

こども図書館船「ほんのもり号」が与島港にやってきました。船内の観覧やイベントが行われる中、図書館からは移動図書館車ブックンが参加し、ボランティアさんによるよみきかせ会を開催。たくさん家族連れでにぎわいました。